

## 中部医師会連合第5回常任委員会 協議資料

(静岡県)

### ① オンライン診療の状況について

- 診療報酬上の届出医療機関：127件／2,452件(令和4年10月1日現在)

<参考>

新型コロナ対応オンライン(電話含む)診療医療機関：459件(診療所 390 病院 69)

### ② オンライン資格確認の状況について

#### ア 機器未申請者の状況

- 申請状況を把握している診療報酬支払基金では、県医師会への個別医療機関の情報は提供できないとのこと。県医師会では個別の状況を把握できていない。

#### イ 未申請者への県医師会の対応

- 個別の状況が把握できないため、周知啓発に力を入れている。
- 会報10月号に独自に作成した啓発資料を同封
- 9月20日にオンライン説明会を開催(参加329人)し、日医経由の紙申請について説明したところ、新たに29件の申請があった。

	機関数	カードリーダー 申込機関数	申込率	運用 機関数	参加率
8月28日	2,310	1,571	68.0%	603	26.1%
10月9日	2,312	1,878	81.2%	692	29.9%
増減	2	307	13.2%	89	3.8%

### ③ 物価高騰重点支援地方交付金の活用状況について

- 7～8月頃の県内部における令和4年9月補正予算に係る調整過程で県健康福祉部は、医療機関への物価高騰対策を調整していたが、他部局を含めた県全体の事業費が交付金配分額を上回る額となったため、県健康福祉関係では社会福祉施設と子育て世帯を優先した。
- このため9月14日公表の県令和4年9月補正予算では、医療機関を対象とした物価高騰対策はなし。県健康福祉部は追加交付金で対応を想定
- 10月5日に知事あての要望を行ったところ、副知事から県健康福祉部に検討の指示あり。令和4年12月補正予算に向けて調整中である。

中部医師会連合（当面の医療問題）

2022.11.2

## 1 オンライン診療の状況について（国保連合会 9月診療分）

## ○オンライン診療に係る請求状況

請求医療機関数 16機関（2.0%）／807機関

請求件数 113件

\*届出医療機関数（東海北陸厚生局） 60機関（7.4%）

## 2 オンライン資格確認の状況について

## ○支払基金へのアカウント登録数

732機関（91.2%）

## ○カードリーダー申込数

720機関（89.7%）

## ○本会としてアンケート実施（11月4日〆切）

現時点で9医療機関が導入しないと回答

（今後、個別確認のうえ、日医へ報告予定）

## 3 物価高騰重点支援地方交付金の活用状況について

## ○県への働きかけ

昨日（11月1日）、病院協会との連名で県に要望書提出

## ○県の対応

12月補正予算要求中

## 4 年末年始の医療提供体制について

「新型コロナとインフルの同時流行」への対応について、現在、  
県が診療・検査医療機関（約400）にアンケート実施

○ オンライン診療の状況について

「情報通信機器を用いた診療に係る基準」届出状況(2022.10.1現在)

	保険医療機関数	届出医療機関数	割合(%)
医科診療所	5,035	298	5.9%
病院	317	27	8.5%
計	5,352	325	6.1%

5~10  
の回

※ 休止医療機関を除く。

(出典：東海北陸厚生局資料)

○ オンライン資格確認の導入状況について

- (1) 10月14日付けで「カードリーダーを申し込んでいない医療機関・薬局」、「カードリーダーを申し込んでいるがシステム導入に至っていない医療機関・薬局」に対して、厚生労働省保険局医療介護連携政策課保険データ企画室・社会保険診療報酬支払基金から導入に向けた案内を発送
  - (2) 「オンライン請求を行っているがカードリーダーを申し込んでいない医療機関」に対して、中部審査事務センター(旧愛知支部)から11月中旬を目途に電話
- ※ 日医では、12月の中医協に向けて会員調査の実施を検討しています。

(2022.9.4現在(支払基金の案内発送対象))

	病院		医科診療所		合計	
医療機関数	317		4,803		5,120	
カードリーダーを申し込んでいない	32	10.1%	1,585	33.0%	1,617	31.6%
カードリーダーを申し込んでいるがシステム導入に至っていない	125	39.4%	1,913	39.8%	2,038	39.8%
オンライン請求を行っているがカードリーダーを申し込んでいない	17	5.4%	610	12.7%	627	12.2%

(2022.10.16現在)

	病院		医科診療所		合計	
医療機関数	317		4,810		5,127	
カードリーダーを申し込んでいない	14	4.4%	872	18.1%	886	17.3%
カードリーダーを申し込んでいるがシステム導入に至っていない	137	43.2%	2,420	50.3%	2,557	49.9%

(出典：厚生労働省資料)

○ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した医療機関等への支援について

(1) 医療機関への支援(予算額:約41億円)

- ア 病院・有床診療所 40,000円/床
- イ 無床診療所、歯科診療所、薬局、助産所 100,000円/施設

27,000円  
100,000円

(2) 介護事業所・障害福祉サービス事業所等への支援(予算額:約53億円/保育所も含む)

(訪問系、相談系事業所を除く。公営を除く。)

- ア 通所系サービス事業所 10,000円/定員
- イ 通所系サービス事業所以外 30,000円/定員

※ 価格高騰対策事業費(子育て世帯支援なども含む)/愛知県9月補正予算10月14日議決

事業費総額 約207億円  
財源のうち「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」 約138億円

# 年末・年始の診療・検査体制に係る交付金について

愛 知 県

## 1 交付金

### (1) 対象医療機関

ア 休日診療所の負担軽減を図るため、保健所等との調整により年末年始に臨時に発熱患者等の診療を行う医療機関

\* 第1次救急医療施設（休日・夜間診療所、在宅輪番医）、第2次・第3次救急医療施設は対象外。

\* 第1次救急医療施設の開設日（昼間）に開設することを想定。

イ 1日の診療時間が最低3時間以上

ウ 発熱患者等の診療を行うとして県ホームページに公開する医療機関

### (2) 対象期間

令和4年12月29日（木）から令和5年1月3日（火）まで

### (3) 交付額

1 医療機関あたり1日 15万円（12/29、30、1/2、1/3）  
20万円（12/31、1/1）

## 2 医療機関の選定

年末年始に臨時に診療を行う医療機関の選定については、各地区の医師会が現状の第1次救急医療体制の強化となるよう保健所と調整のうえ、開設可能な医療機関の一覧を作成し、愛知県医師会においてとりまとめをお願いします。（小児の診療にも対応できるよう、可能な範囲で診療科の調整もお願いします。）

選定された医療機関については、開設時間、連絡先等の情報をまとめて、愛知県ホームページに公開するとともに、市町村にも情報提供を行い、県民の皆様への周知を図ります。

## 3 スケジュール

11月 年末年始診療・検査体制の募集（11月中）、事前調整

12月下旬 年末年始診療・検査体制を県ホームページに公開

（市町村、県医師会等のホームページにも掲載される可能性があります。）

都道府県	役職	氏名	1-1.適切な事例について：該当する項目を選択してください。	1-2.適切な事例：事例の概要についてご記載ください。	2-1.不適切な事例について：該当する項目を選択してください。	2-2.不適切な事例：事例の概要についてご記載ください。	3-1.コロナ禍におけるオンライン診療：該当する項目を選択してください。	3-2.コロナ禍におけるオンライン診療：事例の概要についてご記載ください。
岐阜県	常務理事	矢嶋茂裕	離島・へき地におけるオンライン診療, その他、医療機関が不足する地域におけるオンライン診療	医療資源の限られた山間へき地の医療機関で対応できない場合に、患者の家族から近隣市町村の医療機関に電話相談があり、問診・事情聴取後、直接来院された事例。 医療資源の限られた山間へき地では、今後もこのような状況があると思われる。	不適切な医療提供体制でのオンライン診療	患者の主治医は岐阜県大垣市の医療機関ですが、主治医ではない東京の医療機関（月島メディカルクリニック）が、オンライン診療でマッサージの同意書を書いている事案。	宿泊療養施設・自宅療養者に対するオンライン診療・健康観察	高齢独居の方が新型コロナウイルス感染症となり、自宅療養をしていた。移動手段もないため電話での問診や療養指導を行った上、患者の自宅近くの調剤薬局から解熱剤などの薬剤を配達してもらった。
			患者さんのアクセスを助けるオンライン診療	就労や、育児、学校などで時間が取れない人たちの安定した慢性疾患に適切。	不適切な医療提供体制でのオンライン診療, 指針に示された不適切な処方を行うオンライン診療,	オンライン診療で痩せ薬としてリベルサス（糖尿病薬）を処方しているクリニックがある。		

オンライン資格確認に関するアンケート調査

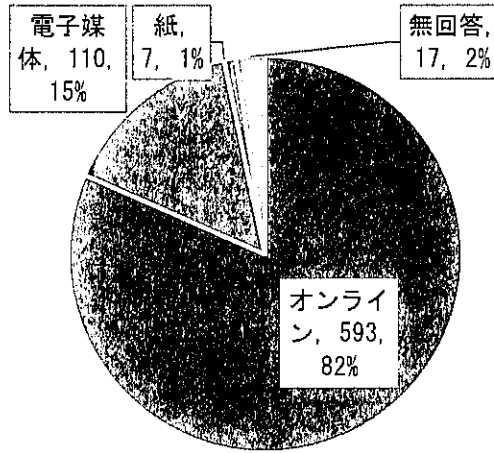
調査期間:令和4年9月16日～9月30日

※割合は回答数/有効回答数。小数点第1位以下四捨五入

病院・診療所合計

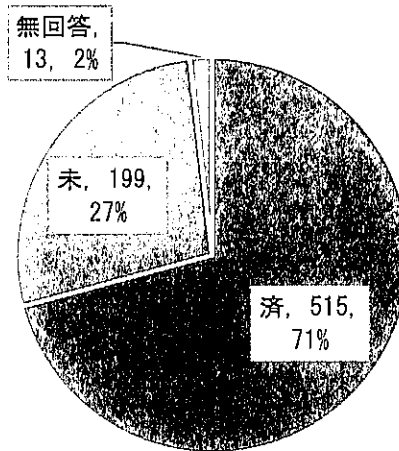
レセプト請求方法

回答	回答数	割合
オンライン	593	81.6%
電子媒体	110	15.1%
紙	7	1.0%
無回答	17	2.3%
総計	727	



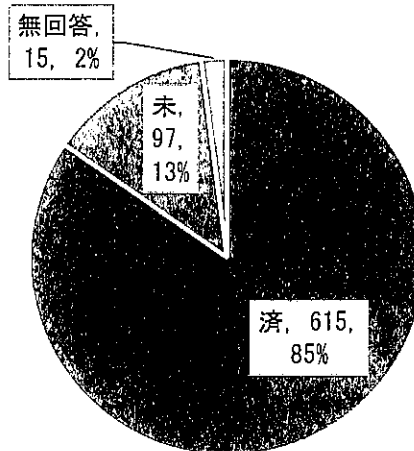
見積取得

回答	回答数	割合
済	515	70.8%
未	199	27.4%
無回答	13	1.8%
総計	727	



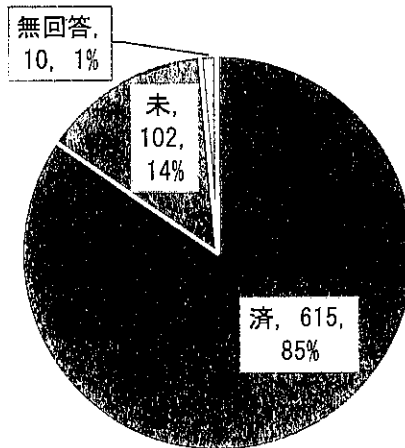
ポータルサイト登録

回答	回答数	割合
済	615	84.6%
未	97	13.3%
無回答	15	2.1%
総計	727	



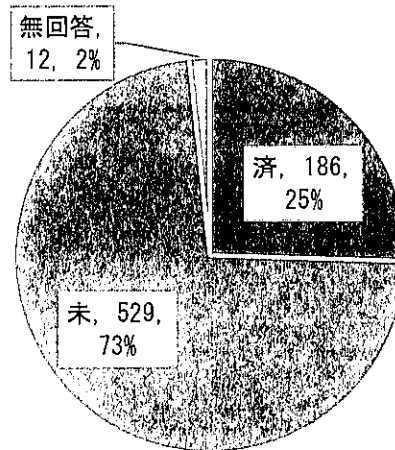
カードリーダー発注

回答	回答数	割合
済	615	84.6%
未	102	14.0%
無回答	10	1.4%
総計	727	



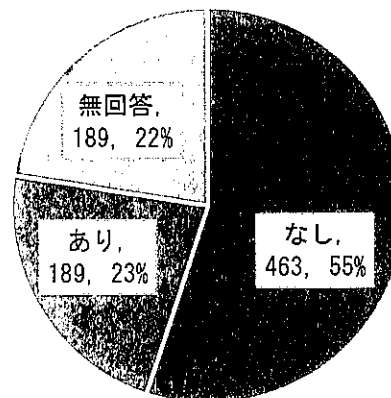
本番接続

回答	回答数	割合
済	186	25.6%
未	529	72.8%
無回答	12	1.7%
総計	727	



問題の有無

回答	回答数	割合
なし	463	63.7%
あり	189	26.0%
無回答	189	26.0%
総計	727	



オンライン資格確認に関するアンケート調査

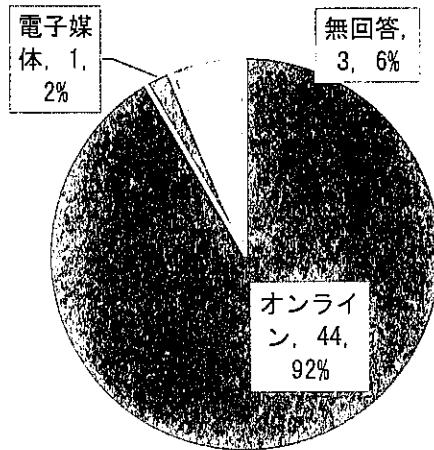
調査期間: 令和4年9月16日～9月30日

※割合は回答数/有効回答数。小数点第1位以下四捨五入

病院

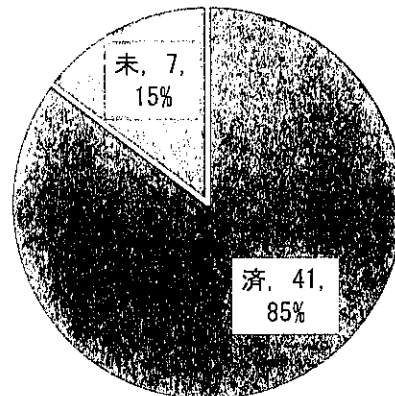
レセプト請求方法

回答	回答数	割合
オンライン	44	91.7%
電子媒体	1	2.1%
紙		0.0%
無回答	3	6.3%
総計	48	



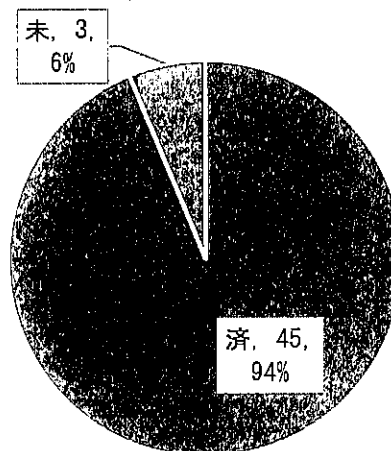
見積取得

回答	回答数	割合
済	41	85.4%
未	7	14.6%
無回答		0.0%
総計	48	



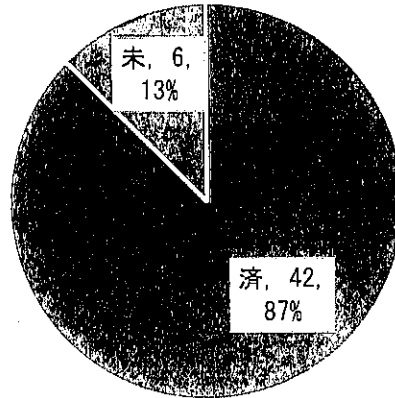
ポータルサイト登録

回答	回答数	割合
済	45	93.8%
未	3	6.3%
無回答		0.0%
総計	48	



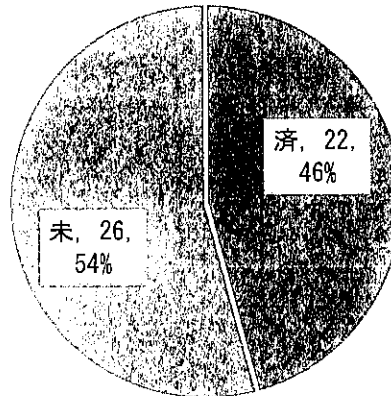
カードリーダー発注

回答	回答数	割合
済	42	87.5%
未	6	12.5%
無回答		0.0%
総計	48	



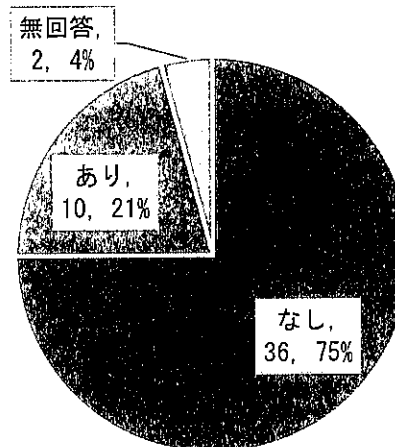
本番接続

回答	回答数	割合
済	22	45.8%
未	26	54.2%
無回答		0.0%
総計	48	



問題の有無

回答	回答数	割合
なし	36	75.0%
あり	10	20.8%
無回答	2	4.2%
総計	48	



オンライン資格確認に関するアンケート調査

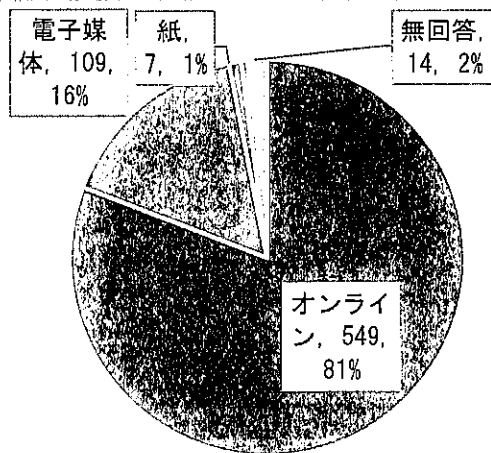
調査期間: 令和4年9月16日～9月30日

※割合は回答数/有効回答数。小数点第1位以下四捨五入

診療所

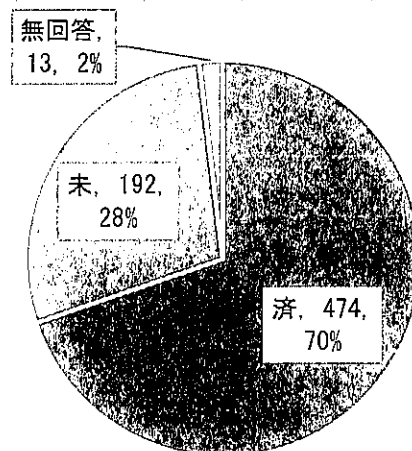
レセプト請求方法

回答	回答数	割合
オンライン	549	80.9%
電子媒体	109	16.1%
紙	7	1.0%
無回答	14	2.1%
総計	679	



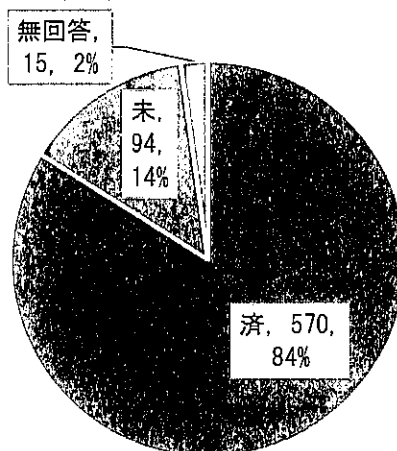
見積取得

回答	回答数	割合
済	474	69.8%
未	192	28.3%
無回答	13	1.9%
総計	679	



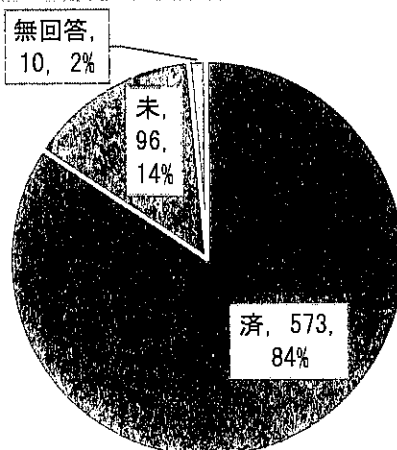
ポータルサイト登録

回答	回答数	割合
済	570	83.9%
未	94	13.8%
無回答	15	2.2%
総計	679	



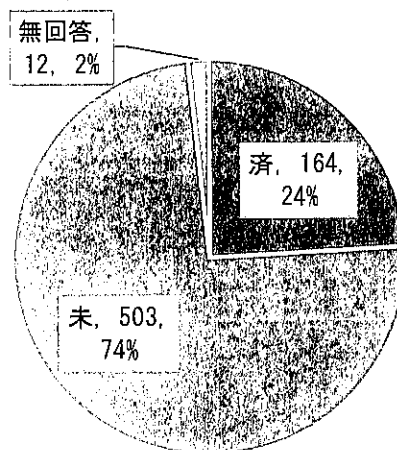
カードリーダー発注

回答	回答数	割合
済	573	84.4%
未	96	14.1%
無回答	10	1.5%
総計	679	



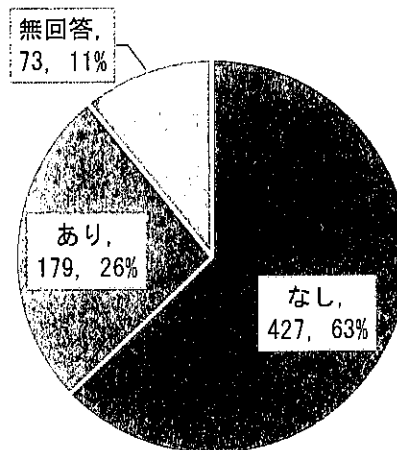
本番接続

回答	回答数	割合
済	164	24.2%
未	503	74.1%
無回答	12	1.8%
総計	679	



問題の有無

回答	回答数	割合
なし	427	62.9%
あり	179	26.4%
無回答	73	10.8%
総計	679	



## オンライン資格確認に関するアンケート調査

### 問題点

#### NTT

2022.5.18にNTT西日本へ申し込み完了済みだが、いまだ現地調査(見積り)が入っておらず、期限内に開始できるか不明

2023.3月までの導入が厳しい(順番待ち)

7月に申し込んだが、回線工事までに3~4カ月かかると言われ、現時点、NTT西日本から連絡な8月にポータルサイトから申込みましたが、NTTに4カ月後に日程を決めると言われ、遅くて心配です。補助金も心配ですし、わりと早くやったのにもかかわらずかと思えます。なので、もっと早く設置してほしいです。

NTT、レセコン(JRC)業者より、取り付けの連絡なし。

NTTからの連絡がこない。

NTTとオルカの導入進捗が不明

NTTと電カル会社の調整

NTTによる工事がまったく進まずその先に進めない

NTTの現地確認がこない

NTTの工事の打ち合わせが1月以降で、それから工事の実施になるとのことでした。よって、間に合うか不安です。

NTTの手続きが非常に遅くなるとの連絡あり

NTTの対応が2023.4以降になり、2023.3までに導入できない。

NTTの対応が悪く、結果システム構成に必要なハードの準備が遅れている。

NTTの対応待ち

NTT順番待ち。

NTT西日本の対応が遅れている。

ORCA業者JRCがシステム導入に対応せず、NTT西へと紹介状態。NTT西は混雑で何日になるか不明との返事

オンライン資格確認運用(本番接続)のメドが業者(NTT西日本)の繁忙を理由にたっていない。

オンライン接続に関しNTT西日本にオーダーしているが、まだ工事に来てくれない。

わからない。NTTに頼んでいるがなかなか進まない。

業者が下見にきた後、半年間連絡がこない。

業者が忙しいため工事がすすまない。見積りは近日中となっている。

業者の当院訪問や工事の日程がまだ決まらないこと。

現地調査後の進捗なし

接続作業の待機

設置可能のようではありますが、実際の配線等に関しては実際の工事になってみないと不明で対応が遅い。申込してから1年以上経過しています。

半導体不足により機械の調達不安定な為、期限内の導入は無理

光回線がない

NTTの回線導入確認が6カ月程かかると言われた。

#### カードリーダー

カードリーダー:いつ届くかわからないと言われている。本番接続:5月には間に合わないと言われている。補助金の申請が間に合わないので、補助金の申請期間を延ばしてほしいと国に働きかけてほしい。

カードリーダー:まだ返事ないです。

カードリーダーの登録をネットで依頼しているが、なかなかOKの返事がこない。

レセコンのPCメーカー(hp)とカードリーダー(パナソニック)のメーカーが異なるため直接接続不補助申請はどこへ。最初の受け入れ機器は顔認証ができないため機器の変更をしたいが可能

#### セキュリティ

オンライン資格確認を行うと院内電子カルテLANがインターネットに開放される。一定のセキュリティ対策をしていると思われる病院がハッカーに侵入されている。その場合の補償、求償措置は全て個人の責任となるのか?その議論もせず、ネット接続するのに不安がある。

電子カルテのベンダーに言えば、セキュリティルーターやウイルス対策ソフトなどは当然導入されると思います。しかしながら、そのような対策はしていると思われる、ある程度大きな病院が、ハッカーに侵入され、その対策(対応)に追われる状況を我々は見えています。それが個人の診療所で起こった場合、そのような対応をするのが非常に困難だと思われます。保障、求償措置などはあるのでしょうか?

そこが見えていないので、ネット接続するのに躊躇しております。そもそもそのような議論はなさセキュリティが不安。新しいツールを扱う不安。

情報流出、システムの不具合

院内の電子カルテシステムをネット接続することでセキュリティ上の欠陥が生じる

#### その他

- ・システム業者「オルカ」も含めて全く連絡がない
- ・原則義務か義務かあやふや
- ・設置場所のスペースが不明
- ・患者にカード使用許可の確認作業が増える
- ・子供の顔写真への対応は不明

1.見積価格が高い。60万強。M3のSNSでは補助金内でできた例あり。相見積もりとれる業者を探せない。紹介して欲しい。ボラれている。2.受付2人で、スタッフの負担がふえる。後期高齢者が5月に継承予定なので継承後に導入を進める予定です

①コストがかかる。維持費も必要。1)患者数の少ないクリニックの小規模では採算が合わず赤字。2)厚労省の予想した採算性はなくなった。②機密保持が困難。③ウィンドウズのバージョンアップの時コストかかる。

89才の小生には申請手続きなど難しいです。

R5.3月末廃院予定

アカウント登録等と私には分からない事が多すぎます。職員(パソコンに強い)と相談します。

お金がない

やる気がない

カードリーダーは償却資産になり5年間経過しないとカードリーダー費用を全額返金しないといけないと聞いています。私が高齢の為、いつまで診療が出来るかわからない状況です。レセコンも13年程経過しているの、このシステム導入が故障につながるのではないかと不安です。このシステム導入に参加することは当院にとって極めて困難です。

カードリーダーは発注済で手元にある状態ですが、システム導入についてはこれから進めていく状態です。

カードリーダー発注済でまだ届いていない為、見積作成は依頼していません(事業者には連絡カルテが自社開発のため、対応可否、必要経費などが不明

これは有意義なことでしょうか。

コロナ対策、対応等で医療機関の人員(事務方も含め)がひっ迫しています。人員が不足している厳しい状況下で来年3月までにというのは、世の中の情勢に沿わないと感じます。マイナンバーカードも普及していないのに急ぐ必要があるのでしょうか？

すでに本番接続が済み、補助金も振り込まれています。しかし、当方の診療所は、1階内科、2階皮膚科と分かれていて、受付も別々です。2階受付に接続していますので、1回では不可能です。2台目の導入には補助がないので、導入予定なしです。

ネットワーク接続不良

パスワード不明

マイナンバーカードを持って歩いている人が全くない。持ってきて、とも言えない。機材を置いておくスペースがない。

マイナンバーカードを保険証としてどれぐらいの患者が利用するか、在宅もしくは施設入所者のまだよく分かりません

まだ届いていない。

メデイコムに相談する前にカードリーダーを発注していた。

メリットがなく、作業が増。

ユヤマの電子カルテの運動が来年以降に対応になるため、来年以降に一括でシステムを入れ替える予定(受付スペースの関係で)

レセコンなどMacOSを使っていますのでWindows使用者ではないのでその点が不安です。

患者の反応

現在検討中

現在使用中のレセコンで薬剤管理も行っています。保守期限があり、新しいレセコンでは薬剤管理ができないそうです。薬剤管理もできる業者を検討している。

現状ではまだどこが問題点すらわかりません

厚生労働省が定める期限までに間に合うかどうかかが問題。

今のところは不明

今のところ不明

施設内のLAN環境が明確になっていない

紙カルテです。

手続きが困難

受付が狭い。

受付での配線必要

受付担当者が操作手順まぎらわしさにより疲労せねばよいが…

職員の研修時間がとれない(コロナ対応で残業続きのため)  
職員の高齢化により新システムに対してスキルアップが困難  
職員全員が使えるようになる為には時間が必要だと思われま  
診療所インターネット未接続のため、協同アンテナ契約と工事が必要のため手続きが遅れてい  
前向きに考えていなかったため、早い決断を要求され、戸惑いを隠せないです。これから検討し  
てくところす。

全体像をあまりよくわかっていない。

打合せは10月5日予定。ポータルサイトへ登録したか否かの確認方法が知りたい。(ポータルサ  
イトからのメールはきています)

対応困難。これ以上事務作業を増やさないで下さい。一律義務化は問題です。電子媒体請求で  
充分です。

対象患者が少ない

電子カルテを8月に入れかえ予定のため、その際に資格確認も導入したいと考えています。

電子カルテを導入する予定(2~3年位先)なので、オンライン資格確認導入との関係をどうする  
電子カルテ導入時期と同時のため大変。

電子カルテ変更予定

当院の患者層からして利用する人は少ない。導入意味がない。

導入しないとどういう不都合が生じるのか理解できていない

導入は必要か

導入後における事務業務の増が考えられる為、人員確保も考慮。

導入予定なし

納入時期が不明

煩雑でいやになります。ネット環境の導入から全部しなくてはなりません。

非常に多くの資料をおくられ、かつ、専門的な用語やわかりづらいカタカナの言葉が多く…(NTT  
v6オプションが…などと言われても)それを診療の合間の時間に導入を進めようとしてもコロナの  
行政的な事項もころころ変わり、様々な問題で進まないのが現状です。非常にわかりづらい。

必要性を理解できていない

本番接続がうまくいかない。

理解不足。オンラインとなっていない。

ポータルサイトに登録したが、確認の連絡がない。

ベンダー

「カードリーダーとりつけにあたって、レセコンが古いので中のソフトを百数十万かけて変える」と  
レセコンの保守事業者が言う。

- ・システム業者「オルカ」も含めて全く連絡がない
- ・原則義務か義務かあやふや
- ・設置場所のスペースが不明
- ・患者にカード使用許可の確認作業が増える
- ・子供の顔写真への対応は不明

1.見積価格が高い。60万強。M3のSNSでは補助金内でできた例あり。相見積もりとれる業者を探  
せない。紹介して欲しい。ボラれている。2.受付2人で、スタッフの負担がふえる。後期高齢者が5  
2023.3月までの導入が厳しい(順番待ち)

8月23日にメーカーと会ったが、その後会えていない。見積作成できていない。令和5年3月末ま  
でに間に合うか、とても不安。メーカーはとても忙しそう。

NTT、レセコン(JRC)業者より、取り付けの連絡なし。

NTTとオルカの導入進捗が不明

NTTと電カル会社の調整

ORCA業者JRCがシステム導入に対応せず、NTT西へと紹介状態。NTT西は混雑で何日になる  
か不明との返事

カードリーダーにて対しては実費補助があるが、カードリーダー接続するためにレセコンの機種  
を変更する権用があり、高額である。

システムベンダ様を通さずにレセコンを使用しています。自院で導入できるか、オンライン資格確  
認導入のみ対応頂けるベンダ様があるのか、不安があります。

システム業者からなかなか見積りが取得できない

システム業者が混雑の為半年位待っている

システム更新が必要。更新見積りが多額。現在の電子カルテシステムに接続する気がないメー  
カーの問題あり。

システム事業者との調整が早くても12月以降になるとのこと。時間がかかる。

システム事業者任せにしている。具体的な日程が決まっていない

ソフトテックより、システム一式の発注に時間が大変かかるとのことで、連絡待ちの状態でストップしており1年くらいたちます。

そもそもマイナンバーカードに保険証をのっけるのってできるんですか。

今のレセコン、電子カルテではスムーズにつながらないらしく、PCの新たな購入が必要とのことですが、理解できません。

まだ未設定ですが、メーカー待ちです

メーカー側の作業予定がわからない

レセコンのメーカーの対応が間に合わず、見積をもらうのが10月中旬になるらしいこと

レセコンの買い替えが必要です。

レセコンメーカーの設定待ち

レセコン業者がいそがしいので10月3日に面談予定

レセコン業者が対応しない(見積をださない)

業者が下見にきた後、半年間連絡がこない。

業者が忙しいため工事がすすまない。見積りは近日中となっている。

業者の当院訪問や工事の日程がまだ決まらないこと。

見積作成依頼したものの、以後連絡ない。

現在のクリニックのレセコン(メディコム)は、オンライン資格確認システムに対応できない。

現在のレセコンでは導入が出来ない為、レセコンの更新が必要となっている。

現在使用中の機器では接続出来ない。

公式には対応可能となっているインターネットフレッツ光準では対応不能であると返答を受けて

いる。そのため接続するためには、レセコンの買い替え、光回線の変更、別なパソコンを買ってレ

セコンと連動しないシステムの導入にする等、割高、納得できない方法で対応するしかないと言

設置可能のようではありますが、実際の配線等に関しては実際の工事になってみないと不明で

対応が遅い。申込してから1年以上経過しています。

導入のためにはレセコンの更新が必須と判明。現状の助成制度では不可能。

導入はしてもよいのですが、当院使用の電子カルテ会社に問い合わせたところ、システム上導入でき

ないとの返事です。

斯様の場合、医療機関はどう対応すべきですか？

導入順番待ちで、対応が遅い。

補助金上限ではORCAと連携はできないと言われ(+10万円とのこと)で、不便である。また、

管理費が月々2000円かかるので、できるだけ導入は遅らせたい。小児科は実質無意味と思わ

れるのに金も手間もかかるのに納得いかない

(空白)

システム業者(湯山製作所)に見積り依頼。混みあっているため待ってもらうことになると言われ、

数か月待っている。

設置場所、レセコンとの接続問題、マンパワー、認証にかかる時間の問題

#### 維持費

①コストがかかる。維持費も必要。1)患者数の少ないクリニックの小規模では採算が合わず赤

字。2)厚労省の予想した採算性はなくなった。②機密保持が困難。③ウィンドウズのバージョン

アップの時コストかかる。

インターネット回線、ランニングコスト

維持にコストがかかる

維持費がかかってしまい導入ができるか迷っている

義務化だが費用がかかること

継続的なお金が発生すること

月々の費用が高すぎる。工事までに時間がかかりすぎる。

光ファイバー導入 月額5000円位今後費用がかかる。援助はないのか？

手数料(メンテナンス料等)が高い。

初期導入費用の補助は出ますが、ランニングコストとして保守料金が数年後より発生する。義務

化を強要するのであるならばランニングコストは無料にすべきでは？そのように国がメーカーに

働きかけるべきではないでしょうか？

助成金を上回る金額を請求された。毎月の保守料が負担である。また、マイナンバーカードを利用

された方は0人です。

導入後メンテナンス料

導入時及び維持に費用が発生して負担になる。電子カルテとの連携ができない。メリットはない

と考えます。

保守料金が年間数万円かかる。

補助金上限ではORCAと連携はできないと言われ(+10万円とのこと)、不便である。また、管理費が月々2000円かかるので、できるだけ導入は遅らせない。小児科は実質無意味と思われるのに金も手間もかかるのに納得いかない  
某メーカーの光回線が未整備地域で、下呂ネットの回線を使用するためセキュリティの面でも設備整備及びランニングコストに費用が高む。

#### 運用

オンライン資格確認の際、限度額の確認において収入等の個人情報がわかってしまう為、すべての利用患者に同意を取らなければならない。

コロナ禍の状況で患者数が多く、受付スタッフの負担が大きく運用に至っていない。

カルテ作成に不便(手書き)。窓口、事務室にスペースがない。レセコンと窓口・事務室が離れてスペースの確保、日程的に短い

セコムのOWELを使用。業者が対応して新システムになるのを待っている。在宅でどこまで使用できるか不明な点あり。

ネット環境が悪く、カードリーダーで読み込めなかった場合等、適切に対応出来るか(どう対応すれば良いのか)等、不安はあります。ネット関係に強いスタッフも少ない為、理解してやっていけるか不安もありますが、今秋から進めていく所でございます。

マイナンバーカードを持って歩いている人が全くいない。持ってきて、とも言えない。機材を置いておくスペースがない。

マイナンバーカードを保険証としてどれぐらいの患者が利用するか、在宅もしくは施設入所者の患者様、職員、院長が高齢の為、使いにくい。

現在、新型コロナウイルスが疑われる患者様は、スタッフとの直接の接触を避ける為、保険証など写真を撮らせてもらい確認しているのはどうしたらよいか。

医療受給者証を持っている人は、別であずかって確認するのか？

高齢の利用患者が多く、操作説明が困難であり本格的な運用が出来ないでいる。

在宅医療がメインの診療所は導入してもムダになりませんか？

実際にマイナンバーカードを持参する人は殆どいない。補助はあるが自己負担をプラスして導入するメリットを感じない。ディスプレイやカードリーダー、PC本体などの置き場所に苦労する。

導入時及び維持に費用が発生して負担になる。電子カルテとの連携ができない。メリットはないと考えます。

乳児の顔認証をさせるべきか？

設置場所、レセコンとの接続問題、マンパワー、認証にかかる時間の問題

#### 回線

・ADSLが来年終了。・海津市はNTT光が開通していない。・CATV光回線でオン資が可能なのか。・ADSLの後のフォローはどうなっているか調べてほしい。

・NTT光回線のない地域(へき地)であり、そもそもオンライン請求自体が困難。

・光が海津市に通っていないため、ケーブルテレビの回線で導入する必要があり工事費が高額で補助金額を超えてしまう。

IP-VPN方式の回線未導入

neuro光を利用している為、接続に不安あり。

NTT西日本でなく、ドコモでの回線接続となっているためか本番接続ができない。

インターネットがケーブルしかできない(NTT光が来る予定がない)

インターネット回線、ランニングコスト

インターネット回線をこれから引く予定です

インターネット回線工事が必要の為

オンライン請求をしていない

インターネットにつないでいない

フレッツ光がない地域で、ケーブルインターネット回線使用の為、接続コストがフレッツ光に比べ月に2000円弱高いのが毎月続く。

ルーター接続方法を確認中

レセプトはADSL(電話回線)。光等のネットワークが使用できない地域になっているので、システムベンダーと相談します。

回線のことについて無知なため理解が困難です

現在、光ファイバーの整備がされていない地域のため、業者に相談したところ、困難との事である。光ケーブルがない地域のため費用が多くかかる。業者も接続が難航し予定より2.5ヶ月遅れている。助成金の請求方法がわからない。

光ネットが通っていない

ADSLが使用可能か不明

光回線しかできないと思っていた(現在ADSL)

ケーブルテレビ光回線導入によりメールアドレスが変わってしまう

公式には対応可能となっているインターネットフレッツ光準では対応不能であると返答を受けている。そのため接続するためには、レセコンの買い替え、光回線の変更、別なパソコンを買ってレセコンと連動しないシステムの導入にする等、割高、納得できない方法で対応するしかないと言

接続方法を確認中

電子カルテ業者より、当院利用の郡上ケーブルテレビではグローバルIPアドレスが取得できないので接続不可と言われました。当地にはコミュファ光も来ていますが、クリニック地区は対象外となっています。よって現在のところオンライン資格確認導入のメドはたっておりません。

電話回線のトラブルで接続試行中

当地域に光回線がなく、ケーブルを介しての接続を検討中です。

某メーカーの光回線が未整備地域で、下呂ネットの回線を使用するためセキュリティの面でも設備整備及びランニングコストに費用が嵩む。

#### 機器調達

PC入荷が遅れています。稼働できない状態となっています。

納入までの期間が長すぎる(4~5ヶ月後)

半導体etcの影響で導入が遅れる(1年半待ちました)

半導体不足により機械の調達不安定な為、期限内の導入は無理

光回線がない

半導体不足によるパソコンの需要がおいついていない。

物品不足(PC)と発注が多く混んでいるため設置までに時間がかかる。

#### 業者選択

紙媒体で電子カルテでもなくメーカーをきめるのが分からない

#### 見積額

見積は取得したがその価格の妥当性がわからない。判断しかねるままの状態です。

調達資金の工面

導入費用が持ち出しになる。補助金が少なすぎる。メリットがない。

#### 導入後事例

オンライン資格確認の開始日が延期になったこと(当初)、システムエラー時にレセコン側かオンライン資格確認側か原因特定が困難

カードリーダーがアップデート量が多いと正常起動せず(多発)(レセコンとの連動確認済み)

カードリーダーがアップデート量が多いと正常起動せず(多発)(レセコンとの連動確認済み)届いたのみ。個人的にはどうすればよいか分からない。

パナソニックのカードリーダー使用中ですが、システムが遅い。都度患者確認が発生するなど、業務遅延の原因となる為厳しい評価となります。

運用開始しているが、カードリーダーに接続するパソコンモニターを新しく置くスペースがなく、使用中のモニターに接続し使用。画面の切りかえや、パスワード入力など業務が増えている。

患者様を検索しただけで、自動的に資格確認をし、チェックした日付が記録されてしまう。来院していない日の日付が勝手に入ってしまうので困る。システム上記録しないように出来ないと言われて、手作業で消している。資格のある人が、資格なし、と出続け、更新されない

現在の登録患者さんは3~4名のみです

誤って読み込んだり、読み込めないときに新規患者として扱われたり、当人と認識されない。例:「高木」と「高木」、「い」と「ゐ」、「え」と「ゑ」、保険証が変わった時。

特に原因があるわけではないが、新規患者として扱われる事がある。

1~3か月に1回の作業のため、その都度人員が割かれる。

高齢者が多くシステムを使用する患者が少ない

資格確認を導入したが使用する患者は誰もいない

助成金を上回る金額を請求された。毎月の保守料が負担である。また、マイナンバーカードを利用された方は0人です。

誰1人利用がない(2022年8月より導入、9/21時点)

電子カルテの動きがかなり遅くなり業務に支障がある。PHCメディコムに連絡したところ、全国的に同様な報告があるそうですが、現時点对処方法はまだなく検討中との回答であった。

導入後、レセコンにシステムエラーがひんぱんに出るようになり、レセコン会社の指示により一時中断しています

導入後、レセコンの動きにトラブルが多い。業者に対応してもらっているが良くならない。

#### 導入済み

本年6月頃に導入しましたが、利用する人は1/月人もないです。何の意味があるのか理解に苦しむ。全額補助と言いつながら千円以下切り捨てという訳のわからない説明でした。

毎回エラーになる

#### 不具合への不安

情報流出、システムの不具合

新しいコンピューター等のシステムを導入すると、いつもトラブルがおきるので心配です…

#### 補助金

光ケーブルがない地域のため費用が多くかかる。業者も接続が難航し予定より2.5ヶ月遅れている。助成金の請求方法がわからない。

導入費用が持ち出しになる。補助金が少なすぎる。メリットがない。

補助申請はどこへ。最初の受け入れ機器は顔認証ができないため機器の変更をしたいが可能(空白)

10/20接続予定です。

10月～開始

10月中には導入ができる予定

9/17現在申請中です。

9/24(土)配線工事

エムスリーデジタルの電子カルテ導入を進めており、12月にはシステム稼働予定

カードリーダーに対応したパソコンの購入が必要。12月～1月導入予定。

カードリーダーの発注が9/24と遅かったため、カードリーダーが届くのが遅れそうです。

システム導入状況:カードリーダー発注済、システム導入事業者と10月に委託契約予定

ポータルサイトへの登録、カードリーダー発注は早々と進め、機械も届いていますが、業者から返事がない状態。→こちらから連絡しました。

まだ申し込んだ段階

メーカーと相談して導入準備中

レセコン等、新しい物に変更し、導入へ調整済み

レセプト請求なし

仮メールアドレス、パスワード再送付申請済。後、登録予定です。

見積作成中です

現在NTT光回線の手配済。10月以降対応。システムベンダーへの見積り依頼も同時に行っております。見積り取得はしていません。

現在すすめている所です

人員不足。設置場所を整えるのに拡張工事が必要。環境がととのわないと実施に踏み込めない。金銭面にも不安あり。

電子カルテメーカーに依頼済み。連絡待ちです。

導入の途中

導入時に問題が発生した場合、システム事業者はその都度対応していただきます。

導入手続き中です(見積がまだ終わってないです)

保険医療機関ではないためレセプト請求はありません

令和4年秋には接続予定。

(空白)

#### 要望

カードリーダー:いつ届くかわからないと言われている。本番接続:5月には間に合わないと言われている。補助金の申請が間に合わないので、補助金の申請期間を延ばしてほしいと国に働きかけてほしい。

#### 導入期限

スペースの確保、日程的に短い

スペースの確保、日程的に短い

オンライン資格確認システム運用開始医療機関からの情報

システム導入時に起きた問題があれば教えてください。
システム導入にあたり 既存のものでは対応できず、ハード ソフトともに新規購入しなければならなかった。
OnDemando接続サービスしてくれる会社がエヌ・ティ・ティ・データ中国のみであった。
他の機器との繋がり状況・動作確認など、無事に作動するまでライン確認が大変
ベンダー側、当院側ともにメリットが見いだせず、なかなか進展しなかった
開始の延期、システムエラー時にレセコン側かオンライン資格確認側か原因特定が困

問い合わせ対応履歴

内容	対応	確認履歴	備考
原則義務化対象外の医療機関にマイナ保険証で患者が受診した場合、どのように資格情報を確認すればよいか。保険証の原則廃止も想定されているが、その場合の資格情報の確認	(厚労省で仕組み検討中)		
電子カルテを入れないといけないか？現在紙カルテである。	カルテは関係ないとする。システム事業者にご確認いただきたい。		
病院：すでに1台申請済み、追加で2台申請可能か？	コールセンター紹介。 オンライン資格確認等コールセンター：0800-0804583(通話無料) 月曜日～金曜日8:00～18:00 土曜日8:00～16:00(いずれも祝日を除く)		
分院が新規開業予定(3月中)。リーダー申請などどのようにしたらよいか。	仮コードを支払基金に申し込んで手続する。詳細は資料あり。	<a href="https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/news/dype.html">https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/news/dype.html</a> も参照	
レセコンはORCAでJRCで導入。オンライン資格確認導入について(回線整備について?)はJRCはやらない。NTTに申し込めというだけ。NTTに8/5に申し込んだが、未だに見積も出さない。ホームページに掲載されている他の対応事業者(ナカシマ?)を確認すると、サンヨー?のレセコンでないと対応できないという。国のいうことを聞くばかりでなく、上記のような状況を踏まえ、医師会からも強く申し入れるべきである。	担当役員に伝えて対応を検討します。		

内容	対応	確認履歴	備考
<p>海津は光回線が通っていない。NTTに相談すると、機械が追加でいる。そんなんでやれるかと言う意見が多い。</p> <p>光がとおってない地域は、それに対応する補助金が別途あるといいのではないかという意見もある。</p> <p>6/7からの補助金拡充、診療報酬上の評価を知らない人が結構いる。もう少しメリットを強く押してほしい。</p>	<p>担当役員に伝えて対応を検討します。</p>	<p>NTTはオンライン資格確認のパッケージのようなものを準備しているが、NTTに頼むと、PCと外との接続しか見てくれない。ベンダーに頼んで、院内の整備から外の接続をやってもらおう見積取った方がいい。(矢嶋先生より)</p>	
<p>会員から以下の通りに問い合わせがあった。</p> <p>オンライン資格確認導入のためにベンダーに見積を依頼したところ、レセコンのリニューアルが必要とのこと、見積額が約200万円であった。システム構成を教えてください。他社にも依頼できない状態。導入しなければならぬか。</p>	<p>今回の義務化については、オンライン資格確認ができる端末、リーダーがそろっていればよい。200万円という見積は、オンライン資格確認とレセコンを結びつけるとか、レセコンの買い替えの金額が入っている場合もある。日医に見積を送ってもらえれば、本当に必要なものの確認が行えるため、日医の相談窓口にお寄せいただきたい。</p> <p>日医相談窓口 FAX : 03-3946-6295</p>	<p>(矢嶋先生に相談)</p> <p>レセコンとつながない、レセコンを更新しない選択肢もあると思う。費用対効果でレセコン部分に関しては決定してよいと思う。</p> <p>(日医に確認)</p> <p>今回の義務化については、オンライン資格確認ができる端末、リーダーがそろっていればよい。200万円という見積は、オンライン資格確認とレセコンを結びつけるとか、レセコンの買い替えの金額が入っている場合もある。日医に見積を送ってもらえれば、本当に必要なものの確認が行えるため、日医の相談窓口にお寄せいただ</p>	<p>オンライン資格確認端末にレセプトデータをのせて、オンライン資格確認の回線でレセプトオンライン請求を行うことも可能。NTT(多分)にオンライン資格確認の端末の導入をお願いすると、オンライン資格確認の端末のデスクトップに、オンライン請求のショートカットを作ってもらえるらしい。</p>
<p>可児医師会からオンライン資格確認未導入医療機関向けアンケート届いたが回答しないといけぬか。</p>	<p>レセプトの請求されているか確認したところ、していないとの回答。可児医師会にレセプト請求していないと書いてFAX回答を依頼。</p>		
<p>下呂市萩原町は光回線が通っていない。オンライン請求はADSL回線で行っている。レセコンのベンダーに見積もまだ取っていない。ポータルサイトの仮ID、パスワードで登録できない。オン資のコールセンター繋がりに</p>	<p>まずはベンダーに見積依頼、回線とカードリーダーの相談を。支払基金岐阜支部にも問合せを依頼。</p>		

内容	対応	確認履歴	備考
<p>オンライン資格確認整備完了医療機関。            発熱外来は外で対応しており、通常の保険証での受診の場合は、保険証の写真を撮影して診療する。発熱外来でマイナ保険証での受診を希望した場合、通常の保険証を持参すると言えるのか。何か指針はあるか。点数は4点を取るのか。</p>	<p>現時点で指針は示されていない。</p>		

## 日医への疑義照会（回答）

- ・手元に届いたカードリーダーは変更可能か  
→変更できるが、1年前に変更した方がまだ届いていないとの事であり、心配している。
- ・変更申請を行ったが、新しいカードリーダーが手元に届かないまま令和5年4月を迎えた場合、どうなるのか。どうなるのか。  
→医療機関の責任がない場合は不利にならないよう、日医から国へ常々申し入れている。

（変更申請先）

オンライン資格確認等コールセンター：0800-0804583（通話無料）

月曜日～金曜日 8：00～18：00 土曜日 8：00～16：00（いずれも祝日を除く）

- ・レセコンとの連携によって費用が補助金額以上にかかる  
→今回の義務化については、オンライン資格確認ができる端末、リーダーがそろっていればよい。高額な見積は、オンライン資格確認とレセコンを結びつけるとか、レセコンの買い替えの金額が入っている場合もある。日医に見積を送ってもらえれば、本当に必要なものの確認が行えるため、日医の相談窓口にお寄せいただきたい。

（相談窓口）

日医相談窓口 <https://www.med.or.jp/japanese/members/info/jirei.html#>

相談窓口入力フォーム <https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=o8tPti9Yl0uadIDb-fdvjWZkFGKlRmpBgcBhfDsJfLNUQUtEvvQ1V1FCWEdPWjg5WUZDUU85SFpFWi4u>

FAX（高額見積等送付先） 03-3946-6295

- ・回線について  
→接続可能回線以外は、IPSec+IKE サービス提供事業者（インターネット接続）に依頼するのが基本。  
①CATVの光回線、neuro 光、ドコモの回線などの対応状況  
→資料に掲載されている以上の情報はなく、個別の回線の対応可否は把握していない。回線の事業者、ベンダー、コールセンターなどに問い合わせいただきたい。  
②光回線が来ていない場合  
→以下の IPSec+IKE サービス提供事業者に依頼する。

NTTPC コミュニケーションズ、NTT データ中国、富士通、三菱電機インフォメーションネットワーク

（接続可能回線）

[https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/online\\_04.files/claimsys35.pdf](https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/online_04.files/claimsys35.pdf)

- ・在宅医療、発熱外来での運用

→厚労省が持ち運びできるようなものを検討中。現時点では、外では使えない。

発熱外来に関しては、マイナ保険証での受診の場合、マイナポータルに健康保険証の情報が  
出るので、それを確認して入力等を行う流れ。この流れは厚労省に確認したものだが、  
正式にガイドラインが示されたものではない。質問者にはこの内容を回答して構わない。

#### その他（回答案作成：事務局）

・メーカーが決められない

→業者一覧を紹介

（オンライン資格確認導入対応業者お問い合わせ先）

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/top/docs/45eef7ac1f53aaf178019728d72b6e7b.pdf>

（医療機関・薬局、システムベンダ等に対する「オン資導入支援サービス業者オンライン資格確認に係る導入支援サービス」提供業者お問い合わせ先）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000703906.pdf>

・ポータルサイト登録状況の確認

→コールセンター紹介

オンライン資格確認等コールセンター 0800-0804583（通話無料）

月曜日～金曜日 8：00～18：00 土曜日 8：00～16：00（いずれも祝日を除く）

・助成金の請求の仕方がわからない。

→申請方法を紹介

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/application/post-2.html>

郡市区No	郡市区名	機関数	アカウント 登録数	登録率	カードリーダー 申込数	申込率
01	岐阜市	392	333	84.9%	320	81.6%
02	関市	52	47	90.4%	43	82.7%
03	美濃市	12	12	100.0%	11	91.7%
04	羽鳥市	38	32	84.2%	31	81.6%
05	各務原市	103	94	91.3%	90	87.4%
06	羽島郡	41	37	90.2%	30	73.2%
07	本巣郡	22	18	81.8%	16	72.7%
08	山県市	16	11	68.8%	11	68.8%
10	郡上市	26	25	96.2%	24	92.3%
11	多治見市	78	62	79.5%	58	74.4%
12	美濃加茂市	34	29	85.3%	24	70.6%
13	加茂郡	25	19	76.0%	17	68.0%
14	可児郡	9	6	66.7%	6	66.7%
15	中津川市	47	37	78.7%	38	80.9%
16	瑞浪市	29	22	75.9%	20	69.0%
17	恵那市	33	22	66.7%	21	63.6%
18	土岐市	35	31	88.6%	29	82.9%
21	大垣市	126	104	82.5%	97	77.0%
22	海津市	19	14	73.7%	13	68.4%
23	養老郡	11	9	81.8%	8	72.7%
24	不破郡	14	12	85.7%	12	85.7%
25	安八郡	23	19	82.6%	17	73.9%
26	揖斐郡	33	28	84.8%	28	84.8%
27	高山市	72	53	73.6%	54	75.0%
28	下呂市	25	17	68.0%	12	48.0%
29	大野郡	2	2	100.0%	2	100.0%
31	可児市	61	44	72.1%	41	67.2%
32	瑞穂市	28	25	89.3%	21	75.0%
33	飛騨市	18	14	77.8%	12	66.7%
34	本巣市	14	11	78.6%	11	78.6%
合計	合計	1,438	1,189	82.7%	1,117	77.7%

令和4年第4回岐阜県議会定例会提出議案(追加分)

(令和4年9月28日)

(予算関係)

議第124号 令和4年度岐阜県一般会計補正予算

[担当課：財政課]

歳入歳出補正予算

(単位 千円)

○歳入 5,806,838

国庫支出金 5,806,838

○歳出 5,806,838

(企画経済委員会関係)

商工労働部 1,279,057

・エネルギー価格・物価高騰対策設備整備事業費補助金 646,000

エネルギー価格や物価高騰の影響を受ける県内事業者に対し、省エネ設備や海外から国内生産に切り替えるための設備の導入などを支援

・貨物自動車運送事業者燃料高騰支援事業費 584,743

燃料価格の高騰に対応するため、貨物自動車運送事業者に対し、価格上昇相当分を支援

・原油価格・物価高騰対応製品試作開発事業費補助金 30,214

原油価格・物価高騰などの影響を受ける県内中小企業に対し、代替材料や新たな製造プロセスを活用した部品や製品の試作開発に要する経費を支援

・交通代金付旅行支援事業費補助金 18,100

原油価格高騰などに対応するため、県内バス事業者に対し、自社のバスを活用した交通代金付商品の価格上昇相当分を支援

(厚生環境委員会関係)

環境生活部 20,513

・私立学校等スクールバス利用料支援補助金 20,513

私立の小中高校、幼稚園などに対し、燃料価格の高騰によるスクールバス利用料の引上げ相当額を支援

健康福祉部 4,070,880

- ・子育て世帯負担軽減事業費補助金 2,690,000  
高校3年生までの子どもを養育している世帯（児童手当受給者のうち本則給付受給対象所得相当に限る）に対し、一律1万5千円を給付
- ・生活福祉資金特例貸付償還支援事業費補助金 198,000  
緊急小口などの貸付者のうち、国の償還免除要件に該当しない住民税非課税相当に減収する方に対し、償還金を1年分支援
- ・生活困窮者食料・生活必需品支援事業費補助金 43,028  
物価高騰に直面する低所得の方を対象に、食料品や生活必需品を支給する県社会福祉協議会に対し、食料品などの購入費を支援
- ・生活困窮者就労準備支援金給付事業費 57,270  
自立相談支援機関の支援を受けて就職に至った方に対し、就労準備金として一律10万円を支給
- ・孤独・孤立対策官民連携事業費補助金 28,892  
孤独・孤立対策を実施するNPO法人などが、新たな取組みを実施する場合などに必要な経費を支援
- ・民生委員アウトリーチ型支援強化事業費 3,600  
支援が行き届いていない生活困窮者などを適切な窓口に繋ぐ民生委員の活動を周知するため、パンフレットを作成し県内全戸に配布
- ・介護・障害福祉サービス事業所等食材料費等負担軽減支援金 652,146  
介護・障害福祉サービス事業所などに対して、物価高騰の影響によって提供される食事の質が低下しないよう、食材料費の高騰分を支援
- ・児童養護施設等退所者緊急支援事業費補助金 24,146  
児童養護施設などの退所者のうち、家庭復帰者を除く方に対する生活支援のため、一律10万円を支給
- ・私立保育所等送迎バス利用料支援事業費補助金 11,778  
私立保育所などに対し、燃料価格の高騰による送迎バス利用料の引上げ相当額を支援

① 医療機関等エネルギーコスト削減推進事業費補助金 353,800  
エネルギー価格高騰の影響を受ける病床を有する医療機関、入所系の  
高齢者・障がい者及び児童養護施設などの負担軽減のため、省エネ設備  
への更新を支援

・ 一般公衆浴場燃料価格高騰対策事業支援金 8,220  
燃料価格の高騰に対応するため、一般公衆浴場に対し価格上昇分を支  
援する制度の対象期間の延長

(農林委員会関係)

農政部 334,098

・ 肥料高騰対策緊急整備事業費補助金 280,000  
肥料価格の高騰に対応するため、化学肥料低減に向けた取組みに必要  
な機械や施設の導入を支援

・ 土地改良区施設管理費高騰対策補助金 34,450  
揚水機場及び排水機場の電気料金の高騰に対応するため、県内の土地  
改良区に対し価格高騰分を支援

・ 養殖飼料価格等高騰対策緊急支援事業費補助金 9,648  
養殖飼料価格について、国における補てん金制度に加入する養殖業者  
に対し、制度対象外の高騰分を支援するほか、国制度に加入できない種  
苗生産施設に対し国制度と同程度の支援などを実施

・ フードバンク活動施設整備支援事業費補助金 10,000  
県内農業団体からの規格外農産物をフードバンク団体が受入れるた  
めに必要な、冷蔵・冷凍庫の導入を支援

(土木委員会関係)

都市建築部 102,290

・ 地域公共交通燃料価格高騰対策支援金 102,290  
燃料価格の高騰に対応するため、地方鉄道事業者・広域バス路線事業  
者・タクシー事業者に対し、価格上昇相当分を支援する制度の対象期間  
の延長

○繰越明許補正

1件

646,000

・企画経済委員会

エネルギー総合対策事業費

\*参考 (9月補正予算規模)

(単位 千円)

区分	令和4年度			
	既定額	9月補正額 ( )は補正分合計		9月補正後 < >は対前年同期比
		既提出分	追加提出分	
一般会計	927,803,191	37,713,992	5,806,838 (43,520,830)	971,324,021 <△ 2.6%>

所 属	健康福祉部医療整備課			健康福祉部高齢福祉課		
係 名	医療企画係	内線	2534	施設整備係	内線	2598
所 属	健康福祉部障害福祉課			健康福祉部子ども・女性局子ども家庭課		
係 名	施設整備係	内線	2618	児童養護第二係	内線	2636

## 新 燃料価格高騰の影響を受けた医療及び福祉施設への支援

1 事業費 353,800 (0 → 353,800)  
【財源内訳】 【主な用途】  
国庫 353,800 補助金 353,800

### 2 背景・事業目的

燃料価格の高騰による医療及び福祉施設の負担軽減のため、省エネルギー設備への更新を支援する。

### 3 事業概要

- ◎ (1) 医療施設の省エネルギー設備の更新支援 (164,400 千円)  
病床を有する医療施設が実施する省エネルギー効果の高い設備への更新に要する経費を補助する。
- (2) 高齢者・障がい者・児童養護施設等の省エネルギー設備の更新支援 (189,400 千円)  
入所系の高齢者・障がい者施設及び児童養護施設等が実施する省エネルギー効果の高い設備への更新に要する経費を補助する。

(款)4 衛生費(項)1 医務費(目) (4) 医療整備対策費 (明細書事業名) ○病院特殊診療部門対策費 医療施設近代化施設整備費	(款)3 民生費(項)1 社会福祉費(目) (7) 老人福祉費 (明細書事業名) ○老人福祉施設費 老人福祉施設整備費
(款)3 民生費(項)1 社会福祉費(目) (4) 障害者福祉費 (明細書事業名) ○福祉施設整備費 福祉施設整備費	(款)3 民生費(項)3 児童福祉費(目) (2) 児童保護費 (明細書事業名) ○児童福祉施設整備費 児童福祉施設整備費

中部医師会連合第5回常任委員会 (R4.11.2)

福井県医師会

①オンライン診療の状況について

□情報通信機器を用いた診療に係る基準 届出済み医療機関数

(令和4年10月現在：福井県)

医療機関	総数	届出済数	届出率
病院	67	5	7.5%
診療所	452	39	8.6%
計	519	44	8.5%

※総数は、外来機能のある医療機関数

□レセプトデータによる電話・オンライン診療件数実績

厚生労働省資料：自宅療養者に対する診療実績の公表（福井県分）

月別	5月診療分	6月診療分	7月診療分
件数	1,232件	836件	3,287件

□レセプトデータによるオンライン診療件数実績（福井県国保分）

月別	4月診療分	5月診療分	6月診療分	7月診療分	8月診療分
件数	28件	39件	37件	104件	198件

※社保については支払基金より資料提供なし

②オンライン資格確認の状況について

福井県

区分	機関数	アカウント登録率	カードリーダー 申込機関数	申込率	本番接続 機関数	接続率	運用 機関数	参加率
病院	67	98.5%	66	98.5%	41	61.2%	35	52.2%
医科診療所	452	87.4%	375	83.0%	129	28.5%	113	25.0%
計	519	88.8%	441	85.0%	170	32.8%	148	28.5%

(令和4年10月16日現在)

福井県

### ③物価高騰重点支援地方交付金の活用状況について

福井県では標記の交付金について、

病院、有床診療所……28,000円×病床数

無床診療所……定額100,000円

において対応すべく12月補正に向け県地域医療課が財政課と調整中。

### ④年末・年始の診療・検査医療機関体制について

現在、福井県健康福祉部と対応を協議中

「オンライン資格確認」導入に関する調査結果（福井県医師会）

2022/10/25 10:18 時点

実施日：令和4年9月

問1. 既にオンライン資格確認の運用を開始されておられますか

	病院	診療所	計	割合
いる	26	85	111	33.7%
いない	22	196	218	66.3%
計	48	281	329	100.0%

	機関数	回答数	回答率
病院	67	48	71.6%
診療所	411	281	68.4%
計	478	329	68.8%

問2. 貴院は導入義務対象ですかそれとも免除措置対象ですか

	病院	診療所	計	割合
導入義務対象	22	194	216	99.1%
免除措置対象	0	2	2	0.9%
計	22	196	218	100.0%

問3. 導入に向けて業者に見積依頼をしております

	病院	診療所	計	割合
いる	19	147	166	76.9%
いない	3	47	50	23.1%
計	22	194	216	100.0%

業者より見積もりを取得されていますか。

	病院	診療所	計	割合
いる	16	99	115	69.3%
いない	3	48	51	30.7%
計	19	147	166	100.0%

問4. 既に顔認証付きカードリーダーの申込を行っておりますか

	病院	診療所	計	割合
いる	19	143	162	75.0%
手続中	3	18	21	9.7%
いない	0	33	33	15.3%
計	22	194	216	100.0%



県医師会にて紙の申請書の提出された医療機関数






14

問5. 問4. 「いる」「手続中」と回答された場合はオンライン資格確認の運用開始は、いつ頃を予定していますか

	病院	診療所	計	割合
令和4年10月	3	13	16	8.7%
令和4年11月	1	12	13	7.1%
令和4年12月	2	15	17	9.3%
令和5年1月	2	16	18	9.8%
令和5年2月	2	4	6	3.3%
令和5年3月	6	20	26	14.2%
令和5年4月	1	19	20	10.9%
時期未定	5	62	67	36.6%
計	22	161	183	100.0%

問6. 問4で「いない」とお答えした方にお伺いします。現時点において申込をなされていない理由をお聞かせ下さい。(複数回答可)

	病院	診療所	計	割合
導入後、継続して費用がかかる(増える)ため	0	11	11	35.5%
デジタル機器の利用ができない(抵抗がある)ため	0	7	7	22.6%
オンライン資格確認のメリットが少ないため	0	12	12	38.7%
マイナンバーカードの利用者が少ないと考えるため	0	16	16	51.6%

業務が多忙のため	0	13		13	41.9%
どのような手続きをして良いかわからないため	0	9		9	29.0%
自院のシステムベンダーとの調整が済んでいないもしくはコストの交渉が難航しているため	0	4		4	12.9%
1～2年以内に閉院する可能性があるため	0	4		4	12.9%
その他	0	7		7	22.6%
計	0	83		83	—

#### 問7. その他のご意見

マイナンバーカードを健康保険証として利用することに対して、日本医師会が反対すると期待していたので、オンライン資格確認を導入する予定はありませんでした。なるべく利用したくありませんが、義務化が規程されたとの連絡を受け、本日、アカウントの取得、カードリーダーの申込を実施した。	1
導入費用が補助限度額を超える。（電子カルテ業者に依頼するしかない）。回線+機器の保守費用も高額（日医へは報告済み）	2
現在は免除対象機関ですが、来年度より電子カルテを導入する予定にしている。検討中です。	3
義務化は医療機関に対する脅迫と考える。オンライン請求においても4月、5月、9月とトラブル続きであるのに、更にシステムを追加して、上手くいくわけがないと考える。まずはオンライン請求業務が毎月円滑に行われてから、資格確認システムを3～4年かけて導入すべきである。拙速にもほどがある。日本医師会はオンライン請求に対してどう考えているのか。	4
手続きを開始していたが、途中で上手くいかなかった。	5
デジタル機器を置くスペースがなく、難しい。	6

令和5年4月以降に閉院を考えている。数ヶ月の間でも紙レセプトの請求に変更することは可能か。	7
本当にどれぐらいの患者がマイナンバーカードを持参するのか疑問。	8
アカウントがこなかったが、かなり遅れて届いた。	9
従来の保険証を利用した場合との不公平感は解消されるのかが疑問。	10
導入費用、保守管理料の適切な水準が不明で導入の決定がしづらい。	11
経費は全て国が負担すべき。	12
当院は請求をCDで行っているため、急にオンライン請求をとられても困る。また、ただでさえマイナンバーカードを持っている人が少ないのに導入しなければいけないとすると当院は廃院を考える。	13
●●町はNTTの光回線が入っていない。そのため、IPセックを利用しなければならず、他の施設よりコストが毎月かかる。義務だと言われるのならば、ネット環境の整備がまず先ではないか。因みにレセプトオンライン請求でも既にIPセックの料金がかかっています。	14
性急すぎる。もっと猶予期間をもつべき。医療機関一律ではなく、まず大中病院から始めるべきではないか。	15
1年半以上前に申込が未だに対応してもらえない	16
昨年より申込済み。IPV6も開通済み。10月に開始予定	17
国民のコンセンサスが得られていない状況下での導入は反対です。DX化に伴い色々な問題が医療機関で実験されているようです。日本医師会には失望した。	18

現在、NTT光回線に変更依頼中	19
利用者に高齢者が多いため、利用法がわからず、紛失の可能性が高いため、オンラインの安全性に不安があるため。	20
令和4年4月にカードリーダーを申込済みだが、いまだ本体入らず。ポータルサイト経由で問合せをしても返事なし（調査中ということ）	21
業者のやる気のなさが問題と思われる。	22
サイバー攻撃、情報漏洩のリスクへの不安がある。	23
最近レセプト請求でも不具合が多発しているが、オンライン資格はレセプトのと別回線なのか。義務付けるのであれば、保守導入費を回収できないと困る。	24
ベンダーに相談を始めた。	25
導入に関する手続き、機器の購入などについて、これの専門の担当者の指導を受けたい。	26
システム会社が当院のレセコンシステムはインターネット回線に接続していないため、リーダーの導入はできないと言われた。現在、導入に向けて説明を受ける予定	27
工事をする業者の見積もりが高くて困っている。順調に導入にならない状態です。	28
まだ、開業していない。11月1日開業予定	29
移転する可能性があるため	30

社保と国保の一本化が先ではないか。マイナンバーカードに対する国・地方のセキュリティーが完全ではないので心配だ。もしも、診療所がサイバー攻撃された場合に国は責任をとってくるのか等心配なことが多すぎる。

31

ネット環境の整備と合わせて作業を進めている。

32

11月2日(水)開催 中部医師会連合第5回常任委員会  
協議事項2「当面の医療問題について」3項目について

(令和4年10月28日時点)

①オンライン診療の状況について

- ・オンライン診療届出の医療機関数(令和4年10月1日現在)

(情報通信機器を用いた診療に係る届出受理:東海北陸厚生局三重事務所)

59機関(医療機関1,368機関)4.3%

- ・オンライン診療実施の医療機関数(国保連合会調べ:8月診療分)

オンライン診療に係る初診料・再診料を算定している数 21機関:232件

(支払基金 基金本部での集計となるため三重事務局では不明)

②オンライン資格確認の導入状況について(10月23日現在)

- ・カードリーダー申込(率):病院93施設(100%)、診療所1,040施設(81.6%)

- ・運用開始機関数(参加率):病院50施設(53.8%)、診療所326施設(25.6%)

※県内:病院93施設、診療所1,275施設(内、紙レセプト届出約30施設は義務化の対象外)

【対応困難例】

- ・レセコンが古い為、オンライン資格確認に対応するにはレセコンごと代える必要があると業者から説明があり、300~400万円の見積が出ている。
- ・本院とは別に開設している分院(へき地などで週1~2日、数時間のみ診療)では患者数も少ない為、対応は難しい。特例措置が得られないと廃院せざるを得ない。
- ・NTTの光回線が来ていない地域の為、ケーブルテレビの回線から途中でNTTの回線に接続するために余計な費用(ランニングコスト)が必要である。
- ・業者に見積を依頼したが、補助金を超える(10~20万超える)。
- ・業者の対応が悪く、カードリーダーは届いたがパソコンがWindows11でオンライン資格確認に使用できなかった。

③物価高騰重点支援地方交付金の活用状況について

(8,000億円)

- 食材費 病院、有床診療所 6,750円×病床数
- 電気・ガス 病院、有床診療所 20,000円×病床数(3床以下:60,000円)
- " 無床診療所(医科・歯科)、助産所 40,000円

Handwritten mark: a bracket on the right side of the list, with the word "Hand" written vertically next to it.

(6,000億円)

- 訪問診療・訪問歯科診療を行う医療機関 1施設10,000円定額交付

## オンライン資格確認の導入状況（三重県）

【10月23日現在】

◆ カードリーダー申込(率)：病院 93 施設 (100%)、診療所 1040 施設 (81.6%)

◆ 運用開始機関数(参加率)：病院 50 施設 (53.8%)、診療所 326 施設 (25.6%)

※県内：病院 93 施設、診療所 1275 施設 (内、紙レセプト届出約 30 施設は義務化の対象外)

【対応困難例】

- ・レセコンが古い為、オンライン資格確認に対応するにはレセコンごと代える必要があると業者から説明があり、300万～400万の見積が出ている。
- ・本院とは別に開設している分院（へき地などで週1～2日、数時間のみ診療）では患者数も少ない為、対応は難しい。特例措置が得られないと廃院せざるを得ない。
- ・NTTの光回線が来ていない地域の為、ケーブルテレビの回線から途中でNTTの回線に接続するために余計な費用（ランニングコスト）が必要である。
- ・業者の対応が悪く、カードリーダーは届いたがパソコンがWindows11でオンライン資格確認に使用できなかった。
- ・業者に見積もりを依頼したが、補助金を超える（10万～20万超える）。

## オンライン診療の状況について

- ・オンライン診療届出の医療機関数（令和4年10月1日現在）  
（情報通信機器を用いた診療に係る届出受理 東海北陸厚生局三重事務所）

59機関

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえたオンライン診療  
（新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて（令和2年4月10日事務連絡）  
（対応医療機関リスト 厚生労働省ホームページ掲載分）

128機関

- ・オンライン診療実施の医療機関数  
（国保連合会調べ 8月診療分）  
オンライン診療に係る初診料・再診料を算定している数（臨時的除く）

21機関 232件

（支払基金 基金本部での集計となるため三重事務局では不明）